

埼玉県富士見市立つるせ台小学校

(概要)

- ・富士見市立つるせ台小学校、571名、普通学級18クラス、特別支援学級2クラス。
- ・構造・階・面積・事業費：建築面積4,497.49㎡、延床面積8,727.23㎡、RC造一部S造3階（PH1階）施設は、図書館分館・地域会議室・放課後児童クラブとの複合施設。総事業は約22億円。
- ・エコスクールの事業タイプ：太陽光発電型、その他新エネルギー型、自然共生型
- ・整備期間：検討期間H19.3～H19.11、工事期間H19.12～H21.1
- ・設計コンセプトは、①日常生活を大切にしたい学校、②地域と共に在る複合施設、③風通し・目通しの良い学校、④環境に優しい学校—の4つ。小学校は図書館分館・地域会議室・放課後児童クラブとの複合施設であり、敷地北側の東に校舎、西に図書館分館を配置した。1階部分の中央に広い広場、2階・3階レベルにウッドデッキのテラスを設け、教室棟の前には豊富な植栽のある前庭を置くことで、変化のある空間をかたちづくる計画である。各学年3クラスと特別支援学級2クラスの規模である。エコスクールへの取組としては、太陽光発電、新エネルギー（アースチューブ換気システム）、屋上緑化の設備が設置されている。

(エコスクール化の内容)



校舎外観

①太陽光発電型

発電量10kw。

校舎内消費電力に活用。

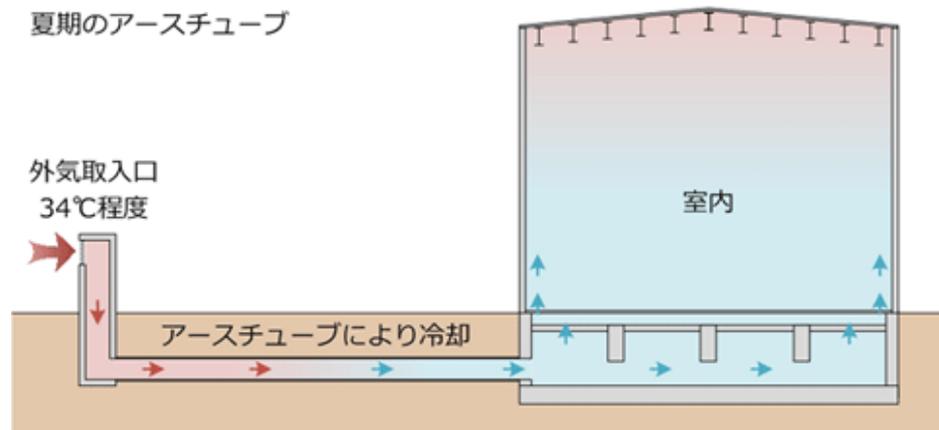
検討課題として、発電量、設置コスト、設置場所、環境教育教材の活用等。



②その他新エネルギー活用型（アースチューブ換気システム）

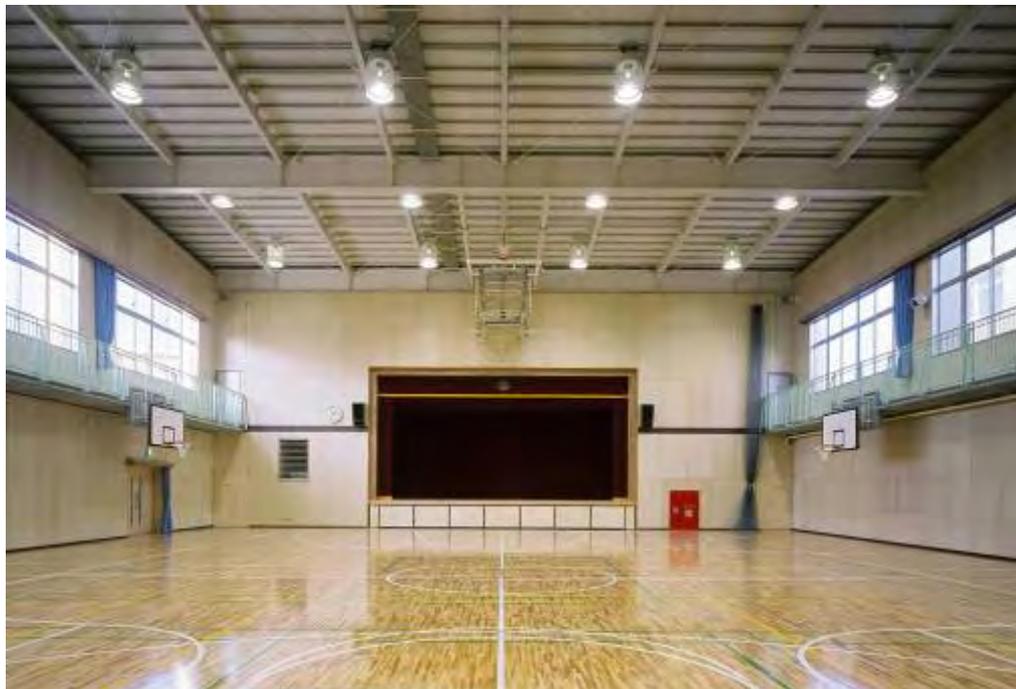
体育館に導入する外気を地下ダクト（アースチューブ）によりほぼ一定と考えられる地中の温度により熱交換し、室内温度変化の低減を図る。

検討課題として、設置コスト、設置場所等。



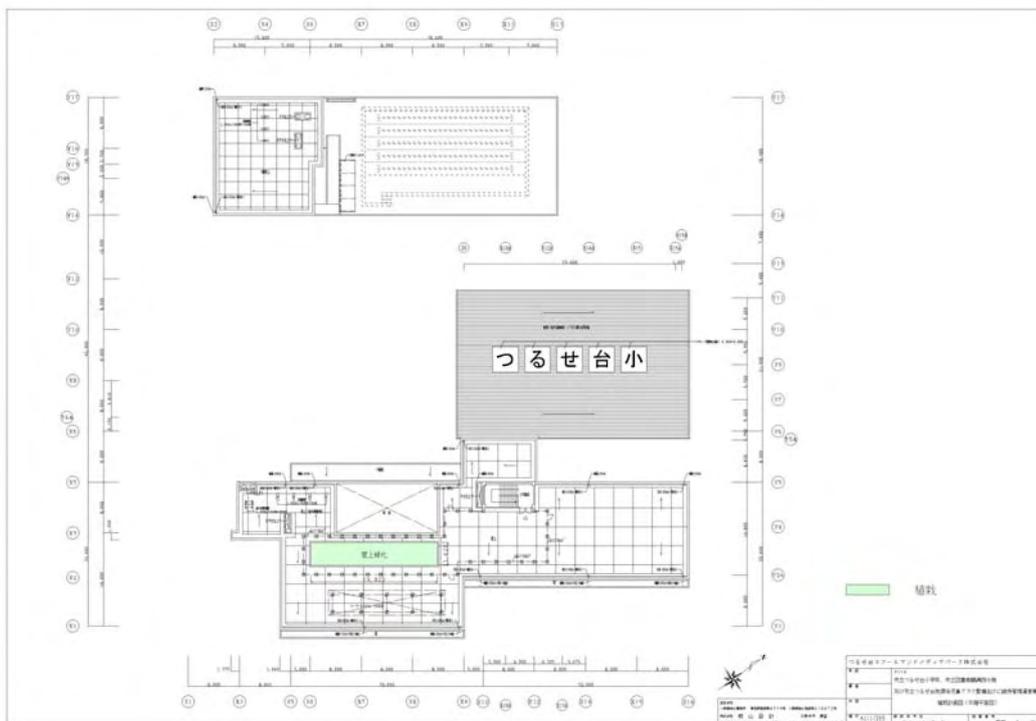
概念図

体育館床に設置した通気ダクトから外気を圧力扇導入。



③自然共生型（屋上緑化）

教室棟の屋上に72㎡の緑地帯を設置し、自然共生、室温低減を図る。
検討課題として、設置コスト、設置場所、維持管理等。



(エコスクール化の効果)

- ・ 体育館のアースチューブ換気システムにより、9月当初の室温は30度から35度と他校と比較し低めであり、体感温度も低く感じられる。



- ・ 屋上緑化により階下の教室の室温低減に効果があった。

(環境・エネルギー教育への活用)

太陽光発電、屋上緑化等の施設を通じ、児童に環境に対する意識付けを行い、全学年を対象に環境教育を行う。

- ・ 1～6年 週1時限 環境教育・活動の授業による環境配慮啓発。
- ・ 1～3年 月1時限以上 太陽光発電の状況調査による自然エネルギーの効果、恩恵の認識啓発。
- ・ 4～6年 月1時限以上 屋上緑化施設の利用と併せた環境学習。

